

# 野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド Aコース／Bコース (野村SMA・EW向け)

## 運用報告書(全体版)

第2期(決算日2017年12月6日)

作成対象期間(2016年12月7日～2017年12月6日)

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。  
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。  
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

	Aコース	Bコース
商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2016年8月25日以降、無期限とします。	
運用方針	野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド(以下「マザーファンド」といいます。)受益証券への投資を通じて、主として日本を除く世界(新興国を含みます。)の企業の発行する株式(DR(預託証券)を含みます。)に実質的に投資し、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行うことを基本とします。	
	実質組入外貨建て資産については、原則として為替ヘッジ(先進国通貨等による代替ヘッジを含みます。)により為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。	実質組入外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主な投資対象	野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド Aコース/Bコース(野村SMA・EW向け) マザーファンド	マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、株式(DR(預託証券)を含みます。)等に直接投資する場合があります。 日本を除く世界(新興国を含みます。)の企業の発行する株式(DR(預託証券)を含みます。)を主要投資対象とします。
主な投資制限	野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド Aコース/Bコース(野村SMA・EW向け) マザーファンド	株式への実質投資割合には制限を設けません。 外貨建て資産への実質投資割合には制限を設けません。 株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等から、基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。	

## 野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋1-12-1



サポートダイヤル 0120-753104

(受付時間) 営業日の午前9時～午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

## ＜Aコース＞

## ○設定以来の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価額			株組 入比率	株式 先物比率	純資 産額
		税分	込配	み騰 金騰 率			
(設定日)	円		円		%	%	百万円
2016年8月25日	10,000		—	—	—	—	50
1期(2016年12月6日)	11,025		10	10.4	94.9	—	64
2期(2017年12月6日)	13,058		10	18.5	91.9	—	1,827

\* 基準価額の騰落率は分配金込み。

\* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

\* 株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

\* 当ファンドは特定の指数等を念頭に置いた運用を行っていないため、ベンチマーク等はありません。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準	価額		株組 入比率	株式 先物比率
		騰	落率		
(期首)	円		%	%	%
2016年12月6日	11,025		—	94.9	—
12月末	11,289		2.4	85.6	—
2017年1月末	11,558		4.8	91.6	—
2月末	11,862		7.6	85.8	—
3月末	12,013		9.0	95.7	—
4月末	12,194		10.6	95.6	—
5月末	12,288		11.5	94.5	—
6月末	12,388		12.4	95.8	—
7月末	12,763		15.8	93.0	—
8月末	12,667		14.9	96.5	—
9月末	13,070		18.5	97.0	—
10月末	13,305		20.7	94.1	—
11月末	13,069		18.5	95.1	—
(期末)					
2017年12月6日	13,068		18.5	91.9	—

\* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

\* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

\* 株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

## 〈Bコース〉

## ○設定以来の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価額			株組 入比率	式 先物比率	純 資産額	
		税 分	込 配	み 金 騰 落				中 率
(設定日) 2016年8月25日	円 10,000		円 —		% —	% —	百万円 50	
1期(2016年12月6日)	12,117		10		21.3	94.0	—	165
2期(2017年12月6日)	14,886		10		22.9	92.2	—	3,188

\* 基準価額の騰落率は分配金込み。

\* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

\* 株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

\* 当ファンドは特定の指数等を念頭に置いた運用を行っていないため、ベンチマーク等はありません。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		株 組 入 比 率	式 先 物 比 率
		騰 落	率		
(期首) 2016年12月6日	円 12,117		% —	% 94.0	% —
12月末	12,576		3.8	85.3	—
2017年1月末	12,763		5.3	91.6	—
2月末	12,900		6.5	86.8	—
3月末	13,100		8.1	95.7	—
4月末	13,317		9.9	95.6	—
5月末	13,522		11.6	94.8	—
6月末	13,906		14.8	95.8	—
7月末	14,226		17.4	93.2	—
8月末	14,164		16.9	96.6	—
9月末	14,926		23.2	97.0	—
10月末	15,136		24.9	94.1	—
11月末	14,858		22.6	95.3	—
(期末) 2017年12月6日	14,896		22.9	92.2	—

\* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

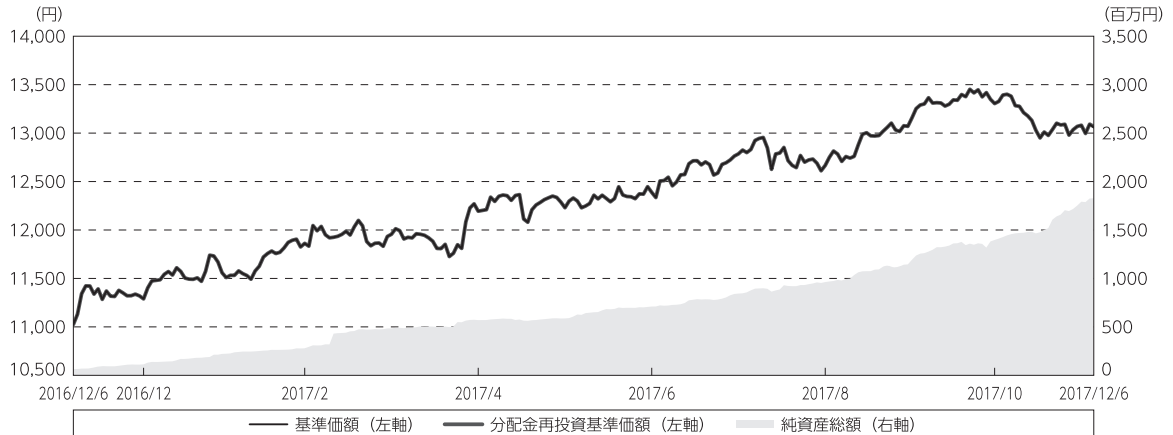
\* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

\* 株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

## <Aコース>

### ◎運用経過

#### ○期中の基準価額等の推移



期首：11,025円

期末：13,058円（既払分配金（税込み）：10円）

騰落率：18.5%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作定期首（2016年12月6日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

（注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。

（注）上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

#### ○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首11,025円から期末13,058円となりました。

- ・2016年12月、トランプ次期米大統領の経済政策などへの期待感や、ECB（欧州中央銀行）が量的金融緩和の終了時期を延長したことが好感されたことなどから、株式市場が上昇したこと。
- ・2017年2月、市場予想を上回る2016年10-12月期の欧州企業決算や1月の米小売売上高が好感されたこと、また、トランプ新米大統領による金融規制の緩和や法人税減税への期待感などから、株式市場が上昇したこと。
- ・4月に、市場予想を上回る1-3月期の米企業決算が好感されたことや、フランス大統領選挙の第1回投票結果に対し安堵感が広がったことから、月間で株式市場が上昇したこと。

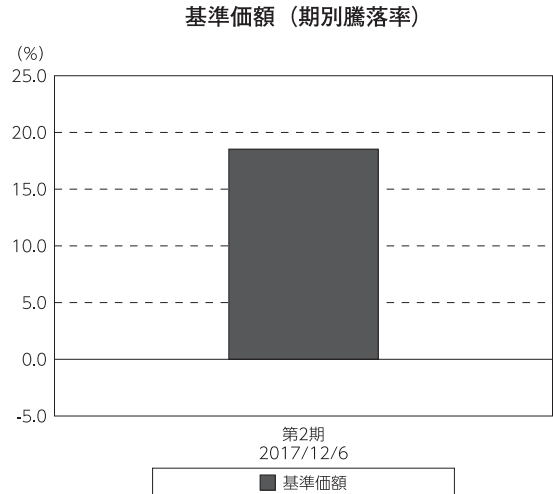
## <Aコース>

- ・ 7月、市場予想を上回る4-6月期の米・欧州企業決算や6月の米雇用統計が好感されたことや、イエレンFRB（米連邦準備制度理事会）議長が議会証言で利上げを急がない姿勢を示したことを受け、月間で株式市場が上昇したこと。

## ○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは特定の指数等を念頭に置いた運用を行っていないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

## &lt;Aコース&gt;

## ◎分配金

基準価額水準などを勘案し、Aコースでは1万口当たり10円の収益分配を行いました。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

## ○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第2期
	2016年12月7日～ 2017年12月6日
当期分配金	10
（対基準価額比率）	0.077%
当期の収益	10
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	3,057

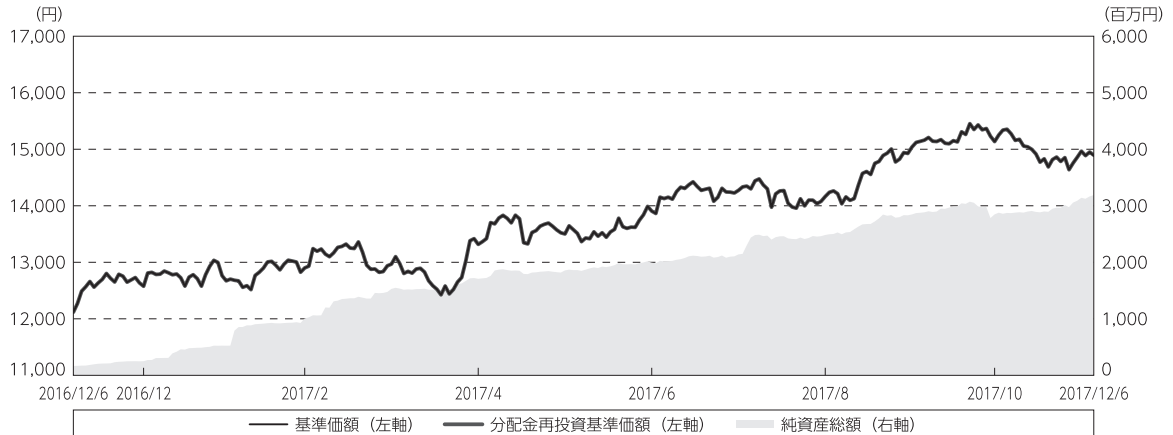
（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## <Bコース>

### ◎運用経過

#### ○期中の基準価額等の推移



期首：12,117円

期末：14,886円（既払分配金（税込み）：10円）

騰落率：22.9%（分配金再投資ベース）

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首（2016年12月6日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

#### ○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首12,117円から期末14,886円となりました。

- ・2016年12月、トランプ次期米大統領の経済政策などへの期待感や、ECB（欧州中央銀行）が量的金融緩和の終了時期を延長したことが好感されたことなどから、株式市場が上昇したこと。また為替市場で、世界的な株式市場の上昇を背景に投資家のリスク選好姿勢が強まったことや、米利上げペースの見通しが引き上げられ日米金利差の拡大観測が強まったことを受け、ドル高・円安となったこと。
- ・2017年2月、市場予想を上回る2016年10-12月期の欧州企業決算や1月の米小売売上高が好感されたこと、また、トランプ新米大統領による金融規制の緩和や法人税減税への期待感などから、株式市場が上昇したこと。

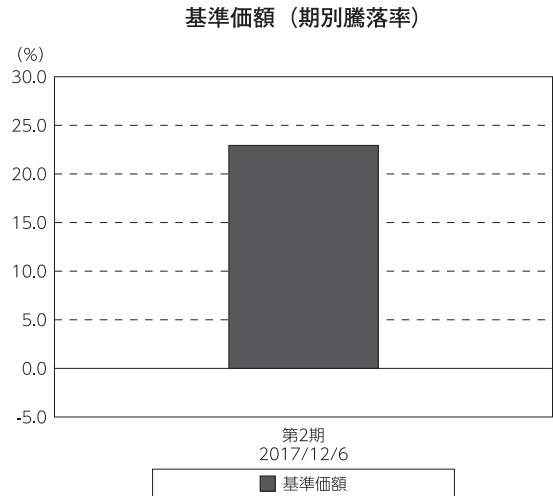
## <Bコース>

- ・ 4月に、市場予想を上回る1-3月期の米企業決算が好感されたことや、フランス大統領選挙の第1回投票結果に対し安堵感が広がったことから、月間で株式市場が上昇したこと。
- ・ 7月、市場予想を上回る4-6月期の米・欧州企業決算や6月の米雇用統計が好感されたことや、イエレンFRB（米連邦準備制度理事会）議長が議会証言で利上げを急がない姿勢を示したことを受け、月間で株式市場が上昇したこと。
- ・ 9月、米利上げ観測の高まりやトランプ米大統領の税制改革案の発表などを背景に、ドル高・円安となったこと。

## ○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは特定の指数等を念頭に置いた運用を行っていないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。



## &lt;Bコース&gt;

## ◎分配金

基準価額水準などを勘案し、Bコースでは1万口当たり10円の収益分配を行いました。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

## ○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第2期
	2016年12月7日～ 2017年12月6日
当期分配金	10
（対基準価額比率）	0.067%
当期の収益	10
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	4,885

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## <Aコース/Bコース>

### ○投資環境

期中の世界株式市場は、米国や欧州をはじめとする中央銀行の金融政策やトランプ米大統領の政権運営などに左右される展開となりました。

### ○当ファンドのポートフォリオ

[野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド Aコース（野村SMA・EW向け）] および [野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド Bコース（野村SMA・EW向け）] は、主要投資対象である [野村ハリス外国株式バリューストラテジーマザーファンド] 受益証券を高位に組み入れました。

### [野村ハリス外国株式バリューストラテジーマザーファンド]

#### ・株式組入比率

期を通じて概ね高位を維持しました。

#### ・期中の主な動き

- ・流動性等から選定された投資対象銘柄の中から、企業の収益性や資本の効率性等に関する定量的な評価と財務分析や企業訪問等による徹底的な調査に基づく企業の定性評価をもとに、株価が割安と判断される銘柄を組入候補銘柄とし、組入候補銘柄から、期待収益率やリスク分散を考慮して銘柄を厳選し、ポートフォリオを構築してまいりました。
- ・ドイツの自動車メーカー株を買い増した一方、米国の金融サービス関連会社株を全売却しました。

### [野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド Aコース（野村SMA・EW向け）]

#### ・株式組入比率

実質株式組入比率は、概ね高位を維持しました。

#### ・為替ヘッジ

当ファンドの運用の基本方針に従い、実質外貨建て資産に対して対円での為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図りました。

### [野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド Bコース（野村SMA・EW向け）]

#### ・株式組入比率

実質株式組入比率は、概ね高位を維持しました。

#### ・為替ヘッジ

当ファンドの運用の基本方針に従い、為替ヘッジを行いませんでした。

## <Aコース/Bコース>

### ◎今後の運用方針

#### [野村ハリス外国株式バリューストラテジーマザーファンド]

株式への投資にあたっては、流動性等から選定された投資対象銘柄の中から、企業の収益性や資本の効率性等に関する定量的な評価と財務分析や企業訪問等による徹底的な調査に基づく企業の定性評価をもとに、株価が割安と判断される銘柄を組入候補銘柄とし、組入候補銘柄から、期待収益率やリスク分散を考慮して銘柄を厳選し、ポートフォリオを構築してまいります。

#### [野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド Aコース（野村SMA・EW向け）]

主要投資対象である[野村ハリス外国株式バリューストラテジーマザーファンド]受益証券を高位に組み入れ、実質外貨建て資産については為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ることを目指します。

#### [野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド Bコース（野村SMA・EW向け）]

主要投資対象である[野村ハリス外国株式バリューストラテジーマザーファンド]受益証券を高位に組み入れ、実質外貨建て資産については為替ヘッジを行いません。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしく願いいたします。

## &lt;Aコース&gt;

## ○ 1 万口当たりの費用明細

(2016年12月7日～2017年12月6日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 134	% 1.080	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(120)	(0.972)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	( 7 )	(0.054)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	( 7 )	(0.054)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	8	0.061	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	( 8 )	(0.061)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	7	0.060	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	( 7 )	(0.060)	
(d) そ の 他 費 用	20	0.160	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	( 19 )	(0.154)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	( 0 )	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	( 0 )	(0.003)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	169	1.361	
期中の平均基準価額は、12,372円です。			

- \* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。  
\* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。  
\* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。  
\* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## &lt;Aコース&gt;

## ○売買及び取引の状況

(2016年12月7日～2017年12月6日)

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド	1,321,222	1,897,270	175,924	262,161

\*単位未満は切り捨て。

## ○株式売買比率

(2016年12月7日～2017年12月6日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期	
	野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	5,688,323千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	2,469,655千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	2.30	

\*(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

## ○利害関係人との取引状況等

(2016年12月7日～2017年12月6日)

## 利害関係人との取引状況

## &lt;野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド Aコース（野村SMA・EW向け）&gt;

区分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人との取引状況 B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人との取引状況 D	$\frac{D}{C}$	
為替先物取引	百万円 2,272	百万円 21	% 0.9	百万円 3,913	百万円 117	% 3.0

## &lt;野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド&gt;

区分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人との取引状況 B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人との取引状況 D	$\frac{D}{C}$	
為替直物取引	百万円 7,431	百万円 105	% 1.4	百万円 3,175	百万円 -	% -

平均保有割合 29.8%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村信託銀行です。

## &lt;Aコース&gt;

## ○自社による当ファンドの設定、解約状況

(2016年12月7日～2017年12月6日)

期首残高 (元 本)	当期設定 元 本	当期解約 元 本	期末残高 (元 本)	取 引 の 理 由
百万円 50	百万円 -	百万円 -	百万円 50	当初設定時における取得

## ○組入資産の明細

(2017年12月6日現在)

## 親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド	千口 52,785	千口 1,198,083	千円 1,818,690

\*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

## ○投資信託財産の構成

(2017年12月6日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド	千円 1,818,690	% 98.3
コール・ローン等、その他	32,369	1.7
投資信託財産総額	1,851,059	100.0

\*金額の単位未満は切り捨て。

\*野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産(4,832,836千円)の投資信託財産総額(5,012,559千円)に対する比率は96.4%です。

\*外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=112.48円、1英ポンド=150.94円、1スイスフラン=113.85円、1スウェーデンクローナ=13.43円、1ユーロ=132.91円。

## &lt;Aコース&gt;

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2017年12月6日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	3,571,749,131
コール・ローン等	28,468,489
野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド(評価額)	1,818,690,453
未収入金	1,724,590,189
(B) 負債	1,744,638,255
未払金	1,736,821,287
未払収益分配金	1,399,232
未払解約金	589,078
未払信託報酬	5,811,256
未払利息	32
その他未払費用	17,370
(C) 純資産総額(A-B)	1,827,110,876
元本	1,399,232,508
次期繰越損益金	427,878,368
(D) 受益権総口数	1,399,232,508口
1万口当たり基準価額(C/D)	13,058円

(注) 期首元本額は58,402,675円、期中追加設定元本額は1,530,444,543円、期中一部解約元本額は189,614,710円、1口当たり純資産額は1.3058円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額15,116,314円。(野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド)

## ○損益の状況 (2016年12月7日～2017年12月6日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 4,574
支払利息	△ 4,574
(B) 有価証券売買損益	70,631,056
売買益	142,239,136
売買損	△ 71,608,080
(C) 信託報酬等	△ 7,741,609
(D) 当期損益金(A+B+C)	62,884,873
(E) 前期繰越損益金	4,280,801
(F) 追加信託差損益金	362,111,926
(配当等相当額)	( 124,266,321)
(売買損益相当額)	( 237,845,605)
(G) 計(D+E+F)	429,277,600
(H) 収益分配金	△ 1,399,232
次期繰越損益金(G+H)	427,878,368
追加信託差損益金	362,111,926
(配当等相当額)	( 125,902,292)
(売買損益相当額)	( 236,209,634)
分配準備積立金	65,766,442

\*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

\*損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

\*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2016年12月7日～2017年12月6日)は以下の通りです。

項 目	当 期
	2016年12月7日～ 2017年12月6日
a. 配当等収益(経費控除後)	8,618,752円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	54,266,121円
c. 信託約款に定める収益調整金	362,111,926円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	4,280,801円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	429,277,600円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	3,067円
g. 分配金	1,399,232円
h. 分配金(1万口当たり)	10円

## <Aコース>

### ○分配金のお知らせ

---

1 万口当たり分配金（税込み）	10円
-----------------	-----

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

### ○お知らせ

---

- ①スワップ取引に係る評価の方法につき、法令および一般社団法人投資信託協会規則に従って評価する汎用的な記載に変更する所要の約款変更を行いました。

<変更適用日：2017年3月31日>

- ②外国為替予約取引に係る担保授受に関する規定を追加する所要の約款変更を行いました。

<変更適用日：2017年3月31日>



## &lt;Bコース&gt;

## ○ 1万口当たりの費用明細

(2016年12月7日～2017年12月6日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 149	% 1.080	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(134)	(0.972)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	( 7 )	(0.054)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	( 7 )	(0.054)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	9	0.063	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	( 9 )	(0.063)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	9	0.064	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	( 9 )	(0.064)	
(d) そ の 他 費 用	24	0.171	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	( 23 )	(0.166)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	( 0 )	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	( 0 )	(0.001)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	191	1.378	
期中の平均基準価額は、13,782円です。			

\* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。  
\* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。  
\* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。  
\* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## &lt;Bコース&gt;

## ○売買及び取引の状況

(2016年12月7日～2017年12月6日)

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド	2,488,370 千口	3,477,700 千円	525,217 千口	798,515 千円

\*単位未満は切り捨て。

## ○株式売買比率

(2016年12月7日～2017年12月6日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期	
	野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	5,688,323千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	2,469,655千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	2.30	

\* (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

## ○利害関係人との取引状況等

(2016年12月7日～2017年12月6日)

## 利害関係人との取引状況

<野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド Bコース（野村SMA・EW向け）>  
該当事項はございません。

## &lt;野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド&gt;

区分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人との取引状況 B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人との取引状況 D	$\frac{D}{C}$	
為替直物取引	百万円 7,431	百万円 105	% 1.4	百万円 3,175	百万円 -	% -

平均保有割合 70.2%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村信託銀行です。

## ＜Bコース＞

## ○自社による当ファンドの設定、解約状況

(2016年12月7日～2017年12月6日)

期首残高 (元 本)	当期設定 元 本	当期解約 元 本	期末残高 (元 本)	取 引 の 理 由
百万円 50	百万円 -	百万円 -	百万円 50	当初設定時における取得

## ○組入資産の明細

(2017年12月6日現在)

## 親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド	千口 134,629	千口 2,097,781	千円 3,184,432

\*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

## ○投資信託財産の構成

(2017年12月6日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド	千円 3,184,432	% 99.3
コール・ローン等、その他	20,909	0.7
投資信託財産総額	3,205,341	100.0

\*金額の単位未満は切り捨て。

\*野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産(4,832,836千円)の投資信託財産総額(5,012,559千円)に対する比率は96.4%です。

\*外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売相場場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=112.48円、1英ポンド=150.94円、1スイスフラン=113.85円、1スウェーデンクローナ=13.43円、1ユーロ=132.91円。

## &lt;Bコース&gt;

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2017年12月6日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	3,205,341,556
コール・ローン等	20,909,179
野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド(評価額)	3,184,432,377
(B) 負債	16,375,837
未払収益分配金	2,142,295
未払解約金	511,689
未払信託報酬	13,680,850
未払利息	23
その他未払費用	40,980
(C) 純資産総額(A-B)	3,188,965,719
元本	2,142,295,851
次期繰越損益金	1,046,669,868
(D) 受益権総口数	2,142,295,851口
1万口当たり基準価額(C/D)	14,886円

(注) 期首元本額は136,780,956円、期中追加設定元本額は2,548,394,513円、期中一部解約元本額は542,879,618円、1口当たり純資産額は14,886円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額15,116,314円。(野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド)

## ○損益の状況 (2016年12月7日～2017年12月6日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 4,266
支払利息	△ 4,266
(B) 有価証券売買損益	254,022,634
売買益	336,732,829
売買損	△ 82,710,195
(C) 信託報酬等	△ 19,539,020
(D) 当期損益金(A+B+C)	234,479,348
(E) 前期繰越損益金	10,163,179
(F) 追加信託差損益金	804,169,636
(配当等相当額)	( 205,611,702)
(売買損益相当額)	( 598,557,934)
(G) 計(D+E+F)	1,048,812,163
(H) 収益分配金	△ 2,142,295
次期繰越損益金(G+H)	1,046,669,868
追加信託差損益金	804,169,636
(配当等相当額)	( 209,142,008)
(売買損益相当額)	( 595,027,628)
分配準備積立金	242,500,232

\*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

\*損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

\*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2016年12月7日～2017年12月6日)は以下の通りです。

項 目	当 期
	2016年12月7日～ 2017年12月6日
a. 配当等収益(経費控除後)	24,609,355円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	209,869,993円
c. 信託約款に定める収益調整金	804,169,636円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	10,163,179円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	1,048,812,163円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	4,895円
g. 分配金	2,142,295円
h. 分配金(1万口当たり)	10円

## <Bコース>

### ○分配金のお知らせ

---

1 万口当たり分配金（税込み）	10円
-----------------	-----

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

### ○お知らせ

---

①スワップ取引に係る評価の方法につき、法令および一般社団法人投資信託協会規則に従って評価する汎用的な記載に変更する所要の約款変更を行いました。

<変更適用日：2017年3月31日>

②外国為替予約取引に係る担保授受に関する規定を追加する所要の約款変更を行いました。

<変更適用日：2017年3月31日>

# 野村ハリス外国株式バリューストック戦略 マザーファンド

## 運用報告書

第2期（決算日2017年12月6日）

作成対象期間（2016年12月7日～2017年12月6日）

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。  
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。  
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

#### ●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	日本を除く世界（新興国を含みます。）の企業の発行する株式（DR（預託証券）を含みます。）を主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行うことを基本とします。株式への投資にあたっては、流動性等から選定された投資対象銘柄の中から、企業の収益性や資本の効率性等に関する定量的な評価と財務分析や企業訪問等による徹底的な調査に基づく企業の定性評価をもとに、株価が割安と判断される銘柄を組入候補銘柄とします。組入候補銘柄から、期待収益率やリスク分散を考慮して銘柄を厳選し、ポートフォリオを構築します。 外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主な投資対象	日本を除く世界（新興国を含みます。）の企業の発行する株式（DR（預託証券）を含みます。）を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。

## 野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋1-12-1

<http://www.nomura-am.co.jp/>

## ○設定以来の運用実績

決算期	基準価額	騰落率		株組入比率	株式先物比率	純資産額
		期中	期末			
(設定日) 2016年8月25日	円 10,000	% -	% -	% -	% -	百万円 99
1期(2016年12月6日)	12,222	22.2		94.7	-	229
2期(2017年12月6日)	15,180	24.2		92.3	-	5,003

\*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

\*当ファンドは特定の指数等を念頭に置いた運用を行っていないため、ベンチマーク等はありません。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率		株組入比率	株式先物比率
		期中	期末		
(期首) 2016年12月6日	円 12,222	% -	% -	% 94.7	% -
12月末	12,689	3.8		86.1	-
2017年1月末	12,891	5.5		92.4	-
2月末	13,034	6.6		87.1	-
3月末	13,248	8.4		96.5	-
4月末	13,480	10.3		95.7	-
5月末	13,700	12.1		95.4	-
6月末	14,105	15.4		96.2	-
7月末	14,444	18.2		93.9	-
8月末	14,393	17.8		96.8	-
9月末	15,187	24.3		97.3	-
10月末	15,407	26.1		94.4	-
11月末	15,138	23.9		95.5	-
(期末) 2017年12月6日	円 15,180	24.2		92.3	-

\*騰落率は期首比です。

\*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

## ◎運用経過

### ○期中の基準価額等の推移



### ○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首12,222円から期末15,180円となりました。

- ・ 2016年12月、トランプ次期米大統領の経済政策などへの期待感や、ECB（欧州中央銀行）が量的金融緩和の終了時期を延長したことが好感されたことなどから、株式市場が上昇したこと。また為替市場で、世界的な株式市場の上昇を背景に投資家のリスク選好姿勢が強まったことや、米利上げペースの見通しが引き上げられ日米金利差の拡大観測が強まったことを受け、ドル高・円安となったこと。
- ・ 2017年2月、市場予想を上回る2016年10-12月期の欧州企業決算や1月の米小売売上高が好感されたこと、また、トランプ新米大統領による金融規制の緩和や法人税減税への期待感などから、株式市場が上昇したこと。
- ・ 4月に、市場予想を上回る1-3月期の米企業決算が好感されたことや、フランス大統領選挙の第1回投票結果に対し安堵感が広がったことから、月間で株式市場が上昇したこと。
- ・ 7月、市場予想を上回る4-6月期の米・欧州企業決算や6月の米雇用統計が好感されたことや、イエレンFRB（米連邦準備制度理事会）議長が議会証言で利上げを急がない姿勢を示したことを受け、月間で株式市場が上昇したこと。
- ・ 9月、米利上げ観測の高まりやトランプ米大統領の税制改革案の発表などを背景に、ドル高・円安となったこと。



## ○当ファンドのポートフォリオ

### ・株式組入比率

期を通じて概ね高位を維持しました。

### ・期中の主な動き

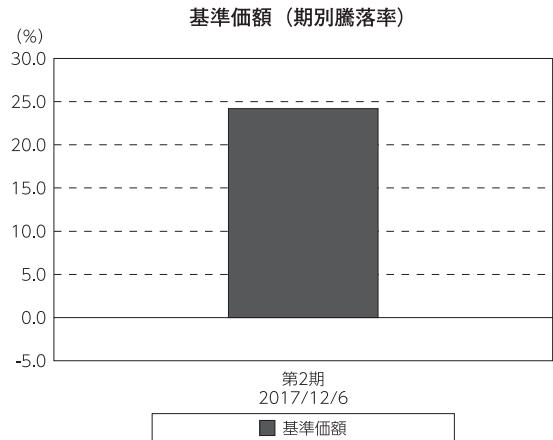
・流動性等から選定された投資対象銘柄の中から、企業の収益性や資本の効率性等に関する定量的な評価と財務分析や企業訪問等による徹底的な調査に基づく企業の定性評価をもとに、株価が割安と判断される銘柄を組入候補銘柄とし、組入候補銘柄から、期待収益率やリスク分散を考慮して銘柄を厳選し、ポートフォリオを構築してまいりました。

・ドイツの自動車メーカー株を買い増した一方、米国の金融サービス関連会社株を全売却しました。

## ○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは特定の指数等を念頭に置いた運用を行っていないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



## ◎今後の運用方針

株式への投資にあたっては、流動性等から選定された投資対象銘柄の中から、企業の収益性や資本の効率性等に関する定量的な評価と財務分析や企業訪問等による徹底的な調査に基づく企業の定性評価をもとに、株価が割安と判断される銘柄を組入候補銘柄とし、組入候補銘柄から、期待収益率やリスク分散を考慮して銘柄を厳選し、ポートフォリオを構築してまいります。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしく願いいたします。

## ○ 1 万口当たりの費用明細

(2016年12月7日～2017年12月6日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 ( 株 式 )	9 ( 9 )	0.063 (0.063)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 ( 株 式 )	9 ( 9 )	0.064 (0.064)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 ) ( そ の 他 )	23 (23) ( 0 )	0.166 (0.164) (0.001)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数  保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用  信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	41	0.293	
期中の平均基準価額は、13,976円です。			

\*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

\*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2016年12月7日～2017年12月6日)

## 株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外	アメリカ	百株 3,408	千米ドル 19,554	百株 333	千米ドル 3,788
	イギリス	7,597	千英ポンド 4,697	1,260 ( - )	千英ポンド 675 ( 18 )
	スイス	2,030 ( 753 )	千スイスフラン 6,298 (△ 85)	953	千スイスフラン 695
国	スウェーデン	31	千スウェーデンクローナ 821	36	千スウェーデンクローナ 1,120
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	524	4,698	31	418
	イタリア	1,863	1,762	466	488
	フランス	448	2,945	81	737
	オランダ	140	417	42	148

\*金額は受け渡し代金。

\*単位未満は切り捨て。

\* ( ) 内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## ○株式売買比率

(2016年12月7日～2017年12月6日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	5,688,323千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	2,469,655千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	2.30

\*(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

## ○利害関係人との取引状況等

(2016年12月7日～2017年12月6日)

## 利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 7,431	百万円 105	% 1.4	百万円 3,175	百万円 -	% -

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村信託銀行です。

## ○組入資産の明細

(2017年12月6日現在)

## 外国株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等	
	株 数	株 数	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
ALPHABET INC-CL A	0.76	12	1,234	138,883	インターネットソフトウェア・サービス	
AMERICAN INTL GROUP	9	168	1,005	113,060	保険	
BAIDU INC - SPON ADR	3	25	596	67,123	インターネットソフトウェア・サービス	
BAXTER INTERNATIONAL INC.	4	65	421	47,418	ヘルスケア機器・用品	
BLACKROCK INC	0.75	—	—	—	資本市場	
CATERPILLAR INC DEL	5	21	299	33,732	機械	
CHARTER COMMUNICATIONS INC-A	1	35	1,183	133,080	メディア	
CITIGROUP	—	191	1,466	164,952	銀行	
CUMMINS INC	2	—	—	—	機械	
GENERAL ELEC CO	—	609	1,083	121,846	コングロマリット	
GENERAL MOTORS CO	23	381	1,634	183,828	自動車	
GOLDMAN SACHS GROUP	1	—	—	—	資本市場	
GRUPO TELEVISIA SA-SPONS ADR	29	600	1,129	127,000	メディア	
HCA HEALTHCARE INC	7	158	1,322	148,739	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス	
JPMORGAN CHASE & CO	8	—	—	—	銀行	
MICROSOFT CORP	1	—	—	—	ソフトウェア	
MOODYS CORP	—	41	629	70,818	資本市場	
ORACLE CORPORATION	—	171	824	92,763	ソフトウェア	
PRICELINE GROUP INC/THE	—	3	627	70,621	インターネット販売・通信販売	
TIFFANY & CO	3	—	—	—	専門小売り	
WELLS FARGO CO	12	236	1,382	155,455	銀行	
AON PLC	4	28	391	44,087	保険	
LIBERTY GLOBAL PLC-A	—	169	539	60,717	メディア	
LIBERTY GLOBAL PLC -SERIES C	—	202	624	70,266	メディア	
WILLIS TOWERS WATSON PLC	3	74	1,166	131,211	保険	
小 計	株 数	金 額	125	3,200	17,564	1,975,606
	銘柄 数	< 比 率 >	18	19	—	< 39.5% >
(イギリス)				千英ポンド		
DIAGEO PLC	23	218	568	85,845	飲料	
EXPERIAN PLC	17	486	749	113,101	専門サービス	
GLENCORE PLC	303	5,015	1,675	252,838	金属・鉱業	
WPP PLC	—	961	1,260	190,283	メディア	
小 計	株 数	金 額	344	6,681	4,253	642,068
	銘柄 数	< 比 率 >	3	4	—	< 12.8% >
(スイス)				千スイスフラン		
LAFARGEHOLCIM LTD	10	261	1,393	158,650	建設資材	
CREDIT SUISSE GROUP AG-REG	68	1,271	2,137	243,410	資本市場	
KUEHNE & NAGEL INTL AG-REG	3	28	488	55,662	海運業	
JULIUS BAER GROUP LTD	16	254	1,453	165,448	資本市場	
CIE FINANCIERE RICHEMONT-BR A	9	123	1,059	120,675	繊維・アパレル・贅沢品	
小 計	株 数	金 額	108	1,938	6,533	743,846
	銘柄 数	< 比 率 >	5	5	—	< 14.9% >
(スウェーデン)				千スウェーデンクローナ		
ATLAS COPCO AB-B	5	—	—	—	機械	
小 計	株 数	金 額	5	—	—	—
	銘柄 数	< 比 率 >	1	—	—	< -% >
(ユーロ…ドイツ)				千ユーロ		
ALLIANZ SE-REG	5	83	1,652	219,592	保険	

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額	評 価 額	
(ユーロ…ドイツ)	百株	百株	千ユーロ	千円	
DAIMLER AG-REGISTERED SHARES	13	309	2,168	288,217	自動車
BAYER MOTOREN WERK	—	119	1,019	135,563	自動車
小 計	株 数 ・ 金 額	19	512	4,840	643,374
	銘柄 数 < 比 率 >	2	3	—	<12.9%>
(ユーロ…イタリア)					
CNH INDUSTRIAL NV	125	1,522	1,693	225,085	機械
小 計	株 数 ・ 金 額	125	1,522	1,693	225,085
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<4.5%>
(ユーロ…フランス)					
KERING SA	1	1	45	6,034	繊維・アパレル・贅沢品
BNP PARIBAS	15	310	1,972	262,223	銀行
DANONE	6	78	550	73,112	食品
小 計	株 数 ・ 金 額	24	390	2,568	341,370
	銘柄 数 < 比 率 >	3	3	—	<6.8%>
(ユーロ…オランダ)					
KONINKLIJKE PHILIPS NV	11	109	357	47,457	ヘルスケア機器・用品
小 計	株 数 ・ 金 額	11	109	357	47,457
	銘柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<0.9%>
ユ ー ロ 計	株 数 ・ 金 額	181	2,535	9,459	1,257,287
	銘柄 数 < 比 率 >	7	8	—	<25.1%>
合 計	株 数 ・ 金 額	764	14,355	—	4,618,809
	銘柄 数 < 比 率 >	34	36	—	<92.3%>

\* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

\* 邦貨換算金額欄の〈 〉内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

\* 株数・評価額の単位未満は切り捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

\* 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

## ○投資信託財産の構成

(2017年12月6日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 4,618,809	% 92.1
コール・ローン等、その他	393,750	7.9
投資信託財産総額	5,012,559	100.0

\* 金額の単位未満は切り捨て。

\* 当期末における外貨建て純資産（4,832,836千円）の投資信託財産総額（5,012,559千円）に対する比率は96.4%です。

\* 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=112.48円、1英ポンド=150.94円、1スイスフラン=113.85円、1スウェーデンクローナ=13.43円、1ユーロ=132.91円。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2017年12月6日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	5,141,974,134
コール・ローン等	387,720,073
株式(評価額)	4,618,809,748
未収入金	135,167,868
未収配当金	276,445
(B) 負債	138,797,899
未払金	138,797,707
未払利息	192
(C) 純資産総額(A-B)	5,003,176,235
元本	3,295,864,843
次期繰越損益金	1,707,311,392
(D) 受益権総口数	3,295,864,843口
1万口当たり基準価額(C/D)	15,180円

(注) 期首元本額は187,415,049円、期中追加設定元本額は3,809,592,491円、期中一部解約元本額は701,142,697円、1口当たり純資産額は1,5180円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額  
 ・野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド Bコース (野村SMA・EW向け) 2,097,781,540円  
 ・野村ハリス外国株式バリューストラテジーファンド Aコース (野村SMA・EW向け) 1,198,083,303円

## ○損益の状況 (2016年12月7日～2017年12月6日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	37,545,410
受取配当金	37,205,297
受取利息	366,800
その他収益金	5,064
支払利息	△ 31,751
(B) 有価証券売買損益	426,460,858
売買益	568,568,631
売買損	△ 142,107,773
(C) 保管費用等	△ 4,175,338
(D) 当期損益金(A+B+C)	459,830,930
(E) 前期繰越損益金	41,636,256
(F) 追加信託差損益金	1,565,377,509
(G) 解約差損益金	△ 359,533,303
(H) 計(D+E+F+G)	1,707,311,392
次期繰越損益金(H)	1,707,311,392

\*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

\*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

\*損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

## ○お知らせ

①スワップ取引に係る評価の方法につき、法令および一般社団法人投資信託協会規則に従って評価する汎用的な記載に変更する所要の約款変更を行いました。

＜変更適用日：2017年3月31日＞

②外国為替予約取引に係る担保授受に関する規定を追加する所要の約款変更を行いました。

＜変更適用日：2017年3月31日＞

### <お申し込み時の留意点>

販売会社の営業日であってもお申し込みの受付ができない日（以下「申込不可日」といいます。）があります。

お申し込みの際には、これらの申込不可日に該当する日をご確認のうえ、お申し込みいただきますようよろしくお願いいたします。

(2017年12月6日現在)

年 月	日
2017年12月	25、26
2018年1月	15
2月	19
3月	30
4月	2
5月	7、28
6月	—
7月	4
8月	27
9月	3
10月	—
11月	22
12月	25、26

※2018年12月までに該当する「申込不可日」を現時点で認識しうる情報をもとに作成しておりますが、諸事情等により突然変更される場合があります。

したがって、お申し込みにあたってはその点についても十分ご注意ください。また、諸事情等による申込不可日の変更は、販売会社に連絡いたしますので、お問い合わせ下さい。

なお、弊社ホームページ (<http://www.nomura-am.co.jp/>) にも掲載いたしております。